



KIEF NEWS

No.90 2022.9



TOPIC

- 1 外国にルーツを持つ子どものための「KIEFこども日本語ひろば」を開設しました!
- 2 事業報告
- 3 お知らせ

★ TOPIC 1 外国にルーツを持つ子どものための「KIEFこども日本語ひろば」を開設しました!

金沢国際交流財団では今年度、①外国で中学校を卒業した後に来日し日本での高校進学を目指す子どもや、②放課後や休日に課外で日本語を学ぼうとする小学生から高校生までの外国にルーツを持つ子ども(※)を対象として、ボランティアが日本語学習のサポートを行う、「KIEF(キーフ)こども日本語ひろば」を開設しました。

①の日本の義務教育相当年齢にあたる15歳を超えて来日した学齢超過の子どもたちは、日本の中学校には編入できず、自力で高校進学を目指さなければなりません。また、②の子ども達は、学校の日本語教室で日本語を学ぶことができますが、一般の教科を十分に理解できるだけの日本語を習得するには時間がかかります。そこで、このような子ども達が地域や課外で日本語を学ぶ機会を確保するため、この日本語サポート事業を始めました。

※「外国にルーツを持つ子ども」とは、父・母の両方又はそのどちらかが外国出身者である子どもや海外生まれ・育ちなどで日本語が第1言語ではない子どものことをいいます。



金沢国際交流財団 (Kanazawa International Exchange Foundation)

外国にルーツをもつ子どものための KIEFこども日本語ひろば

Children's Japanese Language Plaza: Support for Children in Foreign Communities
KIEF 児童日本語広場: 面向外国儿童的日语学习支援
KIEF Children's Japanese Language Plaza: Suporta para mga Kabataang Dayuhan
Tempat Anak Bahasa Jepang KIEF Bantuan untuk anak dengan latar belakang non Jepang

日本語ボランティアがマンツーマンで日本語の勉強をサポートします。
楽しく会話しながら、日本語を勉強しましょう!

場所・方法 金沢国際交流財団 (KIEF) リファール2かい KIEFひろば (金沢市本町1-5-3) ※オンライン(ZOOM)も受けられます。

時間 勉強する時間は、話し合って決めます。

対象 ・母国の中学校を卒業した後に日本に来た、高校に入りた子ども
・放課後や休みの日に日本語を勉強したい小学生から高校生まで

内容 ・日常生活や学校生活に役に立つ日本語の勉強
・日本語での会話
・ひらがな、カタカナ、漢字の読み書き

料金 0円 無料です。

申し込み 下のQRコードから申し込みをしてください。
または、直接 KIEF (金沢市本町1-5-3 リファール2かい) に来てください。
メールか 電話をしてもいいです。

お問い合わせ 金沢国際交流財団 【TEL】076-220-2522
【E-mail】kief@kief.jp 【HP】http://www.kief.jp/

「日本語ひろば」の特徴は、日本語ボランティアが、日本語の理解力や学習目的が異なるそれぞれの子どものニーズに対応して、学校生活に役立つ日本語、ひらがなやカタカナの読み書き、語彙や漢字の勉強、日本語での会話などのサポートを“マンツーマン”で行います。

日時は、子ども、ボランティア、事務局の3者が相談して、都合の良い時間に勉強できるようにしています。場所は、原則としてリファール2階金沢国際交流財団内の「KIEFひろば」としてはいますが、必要に応じてオンラインでも学ぶことができます。

これまでに、4人の子どもたちが日本語学習のサポートを受けました。支援方法としては、1名の子どもにつき、約3名のボランティアがチームで対応し、ボランティア、事務局がそれぞれ連絡を取り合い相談しながらサポートしています。

現在は、コロナの影響により、在住外国人の数は横ばいですが、コロナが落ち着いた後には再び増加し、それに伴い、金沢市において日本語学習のサポートを必要とする子どもたちも増えることが予想されます。

将来見込まれるサポートを必要とする子どもの増加数に対応するため、また、サポートする技能を身に付けたボランティアを育成するため、今年8月には外国にルーツをもつ子どもの現状と課題、日本語教材の活用法、子どもとの接し方などの知識を身につける「子どもの日本語支援ボランティア基礎講座」を開催しました。

皆さんの周りに、日本語学習はもちろん、子どもの教育のことで悩んでいる外国人保護者の方がいれば、金沢国際交流財団にご連絡ください。日本語学習や情報提供などのサポートを、関係団体と連携をとりながら行っていきたいと思います。

お問い合わせはこちら



★ TOPIC 2 事業報告 (2022年2月～8月)

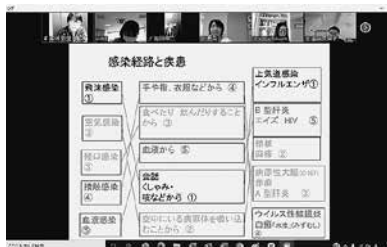
2月19日(土) 姉妹都市サポーターズクラブ 連携特使交流事業



金沢市の姉妹都市に住む若者8名(中国蘇州市5名、ベルギーゲント市3名)を対象に、オンラインによる金沢の文化体験プログラムを実施しました。金沢市内の大学生5名も参加し、学生同士の交流会も併せて開催しました。

寺町寺院群の紹介と座禅体験、金箔貼り体験を行った後に、各都市のおすすめの場所や食べ物の写真を共有しながら紹介し合いました。文化体験や若者同士の交流を通じて、金沢をより身近に感じてもらうだけでなく、姉妹都市間の絆を深めることができました。

2月23日(水) 外国人子育て応援通訳ボランティア研修 第2回「母子保健の通訳講座」



外国人子育て応援通訳ボランティア11名を対象に、オンラインによるスキルアップ研修を開催しました。講師にNPO法人 多文化共生センターきょうとで医療通訳コーディネーターを務める高嶋愛里さんを迎え、健診時によく出てくる馴染みのない疾患名や、通訳時の注意事項などについてお話いただきました。また、医療者や保健師は、文化の違いで保護者が分からないことに気付いていないにも触れ、通訳者から情報を与えてほしいことなどもアドバイスされました。

3月19日(土) 留学生のための 金沢文化体験イベント



九谷焼光仙窯にて、留学生15名が九谷焼の工房見学・絵付け体験する活動を行いました。九谷焼は、石川県内で生産される色絵の磁器です。ろくろでの成型から絵付けまでの工程を一貫して行っているこの工房で、九谷焼の歴史や、九谷焼が完成するまでを丁寧に教えていただきました。絵付け体験では、豆皿に真剣な眼差しで筆を入れていました。職人さんが彩色・焼成を行い、2か月後にそれぞれの自宅に完成品が送られました。みんなイメージ通りの作品ができたでしょうか？

4月23日(土) ルーヴル美術館元スタッフ マシアが語る！ ルーヴルと日本のつながり



石川県国際交流センター4階大研修室にて、ルーヴル美術館で勤務の経験がある、フランス出身国際交流員マシアさんがルーヴルの魅力や日本との文化的つながりを紹介し、20名が聴講しました。ルーヴルで通訳ガイドなどを担当されていたというマシアさんの、知的でユーモアのある解説で、ルーヴルの館内を一緒に歩いているような気分が味わうことができました。マシアさんが現役のルーヴル美術館職員の方にインタビューした、他では見られない動画も上映しました。

5月15日(日) 留学生文化紹介講座 ～カンボジア～



カンボジア出身の留学生、ソン・ソワンラスミーさんとヴェート・スレイラさんが講師となり、カンボジアの言語や食文化、伝統舞踊などを紹介する講座をKIEFひろばで実施し、13名が参加しました。

ゆったりとした動きの素晴らしい伝統的なダンスや民族衣装を披露していただき、また、お話の後で、カンボジアでよく食べられる講師手作りのかぼちゃのデザートが振舞われました。参加者からたくさんの質問が飛び交い、デザートを楽しみながらさらに交流を深めることができました。

5月22日(日) 留学生のための 金沢文化体験イベント



留学生を始めとする外国人のみなさんが、日本に来たら一度は経験したいことのひとつが、浴衣を着ることです。コロナ禍以前の大人気企画、浴衣着用&長町武家屋敷散策体験を、3年ぶりに開催することができました。市内の留学生12名が参加し、当財団のボランティアさん3名が着付けとまちのガイドをして下さいました。ほとんどの留学生にとって人生初の浴衣。まち歩きの際はボランティアさんとの会話も弾み、笑顔いっぱいの日となりました。

5月29日(日)

親子で世界を学ぼう! ~アメリカのドリームキャッチャー作り~



アメリカ出身国際交流員のリンダさんが、金沢国際交流財団のKIEFひろばにて、小学生の親子10組に「アメリカ先住民」の文化や歴史を紹介し、アメリカ先住民に伝わる工芸品「ドリームキャッチャー」の工作を行いました。アメリカ先住民の文化の根元には自然を尊び敬う精神があり、日本文化にも通じるところがあります。ドリームキャッチャーは、悪夢を見ないようにするお守り。参加者のみなさんは、完成まで手間取っていたようですが、わいわい楽しく製作し、オリジナルのドリームキャッチャーを作ることが出来ました。完成したドリームキャッチャーは、みんなが悪い夢を見ないように守ってくれているはず!

6月18日(土)

「せかいのおともだちとまなぼう 親子防災教室」



杜の里児童館と共催している日本人親子と外国人親子の交流イベントは、今年は「防災」をテーマに同児童館で開催しました。「せかいのおともだちとまなぼう 親子防災教室」と題して、外国人親子8家庭 日本人親子3家庭が参加しました。「かなざわコミュニティ防災士ネットワーク」にご協力をいただき、防災紙芝居「もくもくおおきなくも」や停電時にペットボトルとLEDライトで簡単にランタンとして使用できる「ペットボトルライト」の工作体験を紹介してもらいました。また、ハラル対応の非常食も準備、美味しい味付けに驚いたようでした。これまで地域の防災訓練に参加したことがなかった参加者も、親子で防災に対する意識を高めてもらうことができました。

6月25日(土)

留学生ホストファミリー
オンライン交流会



昨年度に引き続き、今夏もオンラインによる留学生とホストファミリーの交流会を開催しました。ホストファミリー8家庭、留学生9名がペアやグループになって、日本語と英語を交えて会話を楽しみました。家族や学生生活、趣味、出身国の紹介、金沢のおすすめの場所などについて、写真やパワーポイントも使いながら紹介し合い、会話が弾んでいる様子がかがえました。このイベントをきっかけにホストファミリーと留学生が親しくなれたら嬉しいです。

7月29日(金)

セヨンのお手軽! 韓国料理教室



近江町ふれあい館キッチンスタジオで、韓国出身国際交流員キムセヨンさんに、日本でも人気のメニュー、ヤンニョムチキン(甘辛いフライドチキン)とキンパ(韓国海苔巻き)を紹介してもらいました。市民11名が韓国の調味料を使いながら、本場の作り方を体験しました。韓国ドラマによく出てくる、韓国独自の食事マナーやお酒の席での礼儀作法についても、日本との比較を交えつつわかりやすくお話してくださり、韓国の食文化を楽しく学びました。

4月5日(火)

8月5日(金)

外国人のための生活ガイダンス



4/5(火) 金沢星稜大学で新規留学生9名に対し、約2年半ぶりの生活ガイダンスを行い、国民健康保険やごみの分別、大学付近の指定避難場所、国際交流イベントなどをお伝えしました。また、8/5(金)には、株式会社アイデンで、ベトナム人実習生7名を対象に生活ガイダンスを実施しました。ごみ分別や自転車のルールその他に、今年は生活や道路標識について、また災害時にベトナム語で情報収集ができる「災害時に便利なアプリとWEBサイト」などを紹介しました。

金沢国際交流財団 LINE YouTube開設

金沢国際交流財団の公式LINE&YouTubeチャンネルができました。イベント情報をお届けします。

公式LINEができました!
友だち追加をお願いします



YouTubeチャンネルができました!
チャンネル登録をお願いします

もしくはYouTubeの
検索ボックスに

金沢国際交流財団



★ TOPIC 3 お知らせ

(公財)金沢国際交流財団第7代理事長に和田隆志氏が就任



令和4年3月31日付けで山崎光悦 前理事長が退任されたことに伴い、4月1日に開催された令和4年度第1回理事会において、金沢大学長の和田隆志氏が公益財団法人金沢国際交流財団の第7代理事長に全会一致で選任されました。

5月24日に金沢市役所で開かれた第2回理事会で挨拶に立った和田新理事長は、「金沢大学は、大学憲章に掲げる『地域と世界に開かれた教育重視の研究大学』という基本理念に基づいて、人材育成と社会貢献に取り組んでいます。これは、地域の国際化を目指し、国際理解講座をはじめ、様々な事業を実施する当財団の設立目的と一致すると考えております。今後、金沢市における多文化共生社会の実現に向けて、『学都・金沢』がますます発展するよう、この財団の理事長として尽力していきます」と力強く抱負を述べられました。

かなざわ国際交流まつり2022

石川県内の国際交流団体が参加する北陸最大級の国際交流イベント「かなざわ国際交流まつり2022」は今年30回目を迎えます。世界の音楽や舞踊などが楽しめるワールドステージでは、10/8(土)午後1時より特別ステージとして「世界平和の願いを込めて～ウクライナ民族楽器バンドウーラ奏者の調べ」を開催します。その他、世界の屋台料理を味わえるグルメブース、世界の民芸品やフェアトレード商品が楽しめるバザールブース、水引や折り紙などの日本文化体験ブースなど、世界の多彩な外国文化に触れられる内容が盛りだくさん！ぜひご来場ください。



バンドウーラ奏者 カテリーナ・グジーさん
(Photographer Hayato Matsumoto)

- 日 時：2022年10月8日(土)・9日(日) 10:00～15:00
- 会 場：金沢市庁舎前広場
- 入場料：無料／雨天決行
- 問合せ：金沢国際交流財団 TEL：076-220-2522 URL：http://www.kief.jp

国際交流団体活動予定

石川インターヒューマンネットワーク

●ラウンジフリーマーケット

日時：10月8日(土)、9日(日)

場所：石川国際交流ラウンジ(金沢市広坂1-8-10)

内 容：着物や日用雑貨などお得な価格で販売します。
また、着物選びから着付けまでお手伝いします。

問合せ：鈴木、助田 電話：076-221-9901

E-mail：iilounge@road.ocn.ne.jp

石川日韓友の会カナダくらぶ・在日本大韓国民団石川県地方本部

●第11回韓国語スピーチフェスティバル

日時：11月27日(日) 13:00～16:00

場所：在日本大韓国民団石川県地方本部 3F集会場(金沢市広岡2丁目6-22)

内 容：「スピーチ部門」と「フリー部門」の各最優秀賞と優秀賞を決定します。

締 切：10月31日(月)

問合せ：新宅 電話：090-1312-3637 E-mail：masamishintaku@gmail.com

東西文化交流協会

●料理教室

日時：11月13日(日) 10:00～13:00

場所：中央公民館長町館(金沢市長町2-2-43)

内 容：カリブのチキンカレーとサラダ

問合せ：川森 電話：090-8265-0283



第11回韓国語
スピーチフェスティバルHP

発行・問い合わせ先



KANAZAWA
INTERNATIONAL
EXCHANGE
FOUNDATION

(公財)金沢国際交流財団

〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファール2F

Phone (076) 220-2522

F A X (076) 220-2527

URL：http://www.kief.jp

E-mail：kief@kief.jp

